

令和6年度国際交流助成募集要領

令和6年4月1日

公益財団法人鈴木謙三記念医科学応用研究財団
Suzuken Memorial Foundation

1. 趣 旨

疾病の予防、診断、治療における医学、薬学、医工学及び関連諸科学の医療への応用に関する国際交流に対して助成金を交付し、国民保健に関する科学の進歩及び国民の福祉の向上に貢献しようとするものであります。

2. 助成項目

上記の趣旨に添う国際交流のうち令和6年度は、下記の課題に関する研究に対して助成金を交付します。

(1) 国際シンポジウム開催助成

医学、薬学、医工学及び関連諸科学の医療への応用に関する国際シンポジウムの開催に対して助成金を交付する。

(2) 二国間学術交流開催助成

医学、薬学、医工学及び関連諸科学の医療への応用に関する日本と他の国との二国間国際共同研究または学術交流集会の開催に対して助成金を交付する。

3. 助成金の予定額

年間合計交付金額：1000万円

4. 応募資格

国、公、私立の大学、研究所、病院などの研究機関において上記1の趣旨に添う研究に従事しているものとします。

応募は、1研究機関から1件とします。所属研究機関長の推薦を必要とします。または、学会からの応募の場合は所属学会代表理事の推薦を必要とします。

ただし以下の事項については

- (1) 当財団から過去5年以内に国際交流助成を受けた方は対象から除きます。
- (2) 企業との共同研究、共同開催に該当するものは対象から除きます。

5. 助成の対象期間

令和6年7月1日から令和7年6月30日までに開催されるものが対象とします。

6. 応募手続

(1) 当財団所定の申請書式に必要事項をパソコン又は黒ペンで明瞭に記入してください。

(2) 申請書は当財団のホームページから令和6年度申請書をダウンロードしてください。

Word(2019)、PDFファイルの2種類です。

(3) 所属機関長の推薦を経て令和6年4月30日(当日消印有効)までに提出してください。

ただし、メール・FAXによる応募は受け付けておりません。

(4) 申請書及び添付資料は返却いたしませんので予めご承知おきください。

※別紙「申請書について」をご覧ください。

7. 採否の通知

令和6年6月下旬に理事長から申請者宛に採否を通知します。

8. 受領者の公表

当財団の事業活動を公開するためにホームページ・財団案内に受領者の氏名、所属機関、職名、シンポジウム名、研究テーマ、名称、助成額を公表いたします。

9. 成果の報告

助成金を交付された方は、終了後2カ月以内に実施報告書を、理事長宛に提出していただきます。

本国際交流に関して発表する場合は“公益財団法人鈴木謙三記念医科学応用研究財団の助成による”(英文の場合はSuzuken Memorial Foundationとする)旨書き添えていただきます。

〈提出先及び連絡先〉

公益財団法人鈴木謙三記念医科学応用研究財団 事務局

〒461-8701

名古屋市東区東片端町8番地 スズケン本社ビル内

TEL 052-951-2139 FAX 052-951-2166

申請書について

1. 申請書はWordで入力できますが、申請時はプリントアウトし、「申請者氏名」欄に必ず自筆で署名・捺印してください。
2. 推薦者とは申請者が申請書に記入する所属機関の学長、学部長、大学院研究科長、病院長、施設長ならびに、所属学会代表理事とします。
3. 推薦者の方につきましては記名ならびに必ず公印を押印してください。**個人名の押印は認められません。**
4. 申請書は申請書式を変更されないようご注意ください。
項目ごとに最初の行にカーソルを移動すると目安のフォントサイズを設定してあります。
5. 改行キーを押し続けると、書式が変更されてしまいます。
申請書に記入しきれない場合は、別紙に記入し添付してください。
その際には、必ず項目の番号を記入してください。
6. 申請書はA4サイズの片面印刷で提出してください。(カラー印刷可)
7. 申請書作成の使用言語は「日本語」とします。
8. 申請者の所属機関は講座名・研究室名・分野名まで記入してください。
9. 申請者の年齢は令和6年4月30日現在の年齢を記入してください。
10. 国際シンポジウム・二国間学術交流集会開催は「主な役員」、二国間国際共同研究は「共同研究者」の所属機関名は大学名・学部名を記入してください。